



2019年3月26日

各位

会社名 株式会社 静岡銀行  
代表者名 取締役頭取 柴田 久  
(コード番号 8355 東証第一部)

問合せ先  
経営企画部長 梅原弘充  
(TEL 054-261-3131)

## 組織の一部改定について

静岡銀行(頭取 柴田 久)では、下記により組織改定を実施することを決定しましたので、お知らせします。

記

### 1. 改定内容

#### (1) イノベーション推進室の設置

経営統括本部長直轄組織としてイノベーション推進室を設置し、クリプトアセット事業、ブロックチェーン技術、AI技術といった銀行経営を大きく変革させる可能性がある事業革新に、機動的にスピード感を持って対応します。

#### (2) 業務BPRプロジェクトチームの設置

第13次中期経営計画「TSUNAGU〜つなぐ」で進めている「営業体制改革」、「働き方改革」と関連し、店舗におけるペーパーレス化、印鑑レス化、現金・現物レス化をはじめとした業務の抜本的な見直しに加え、事務集中部署における業務の自動化といった業務改革に取り組み、店舗運営を効率化するとともに、顧客利便性の向上に努めます。

#### (3) 本部の部・グループの統合・再編

次のとおり本部の部・グループを現在の18部54グループから13部44グループに統合・再編し、合わせて各種権限委譲を進めることで、経営の意思決定のスピードアップを図ります。また、部・グループの統合により、管理業務を統合・削減するとともに、各部署内における業務の互換性を向上させることで本部業務の生産性向上をはかります。

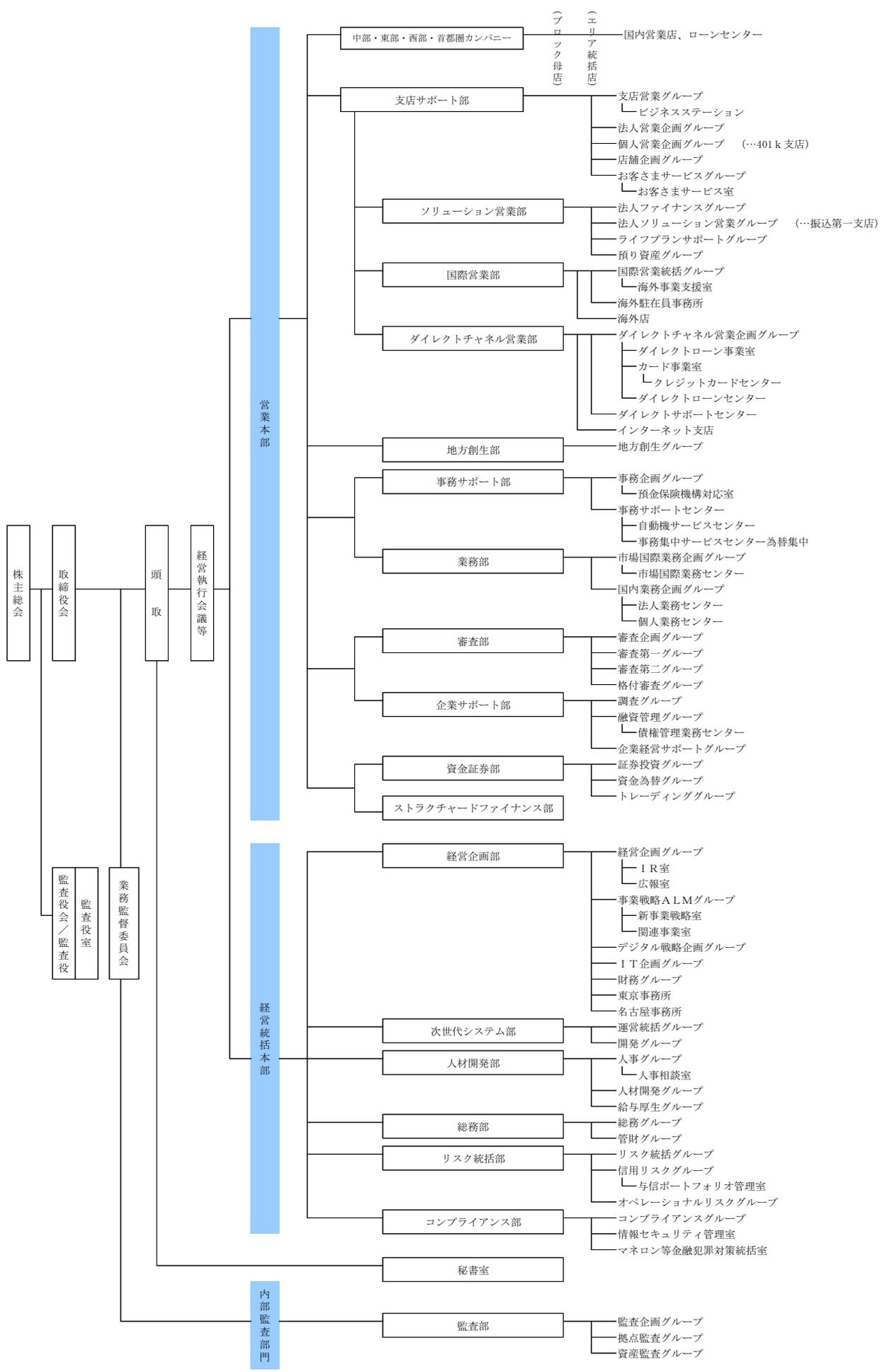
① グループの統合・再編 (4月1日実施)	A. 支店サポート部において、店舗企画グループ、お客さまサービスグループを同部支店営業グループへ統合し、同グループ内に「店舗企画室」、「お客さまサービス室」を設置する
	B. ソリューション営業部において、ライフプランサポートグループと預り資産グループを統合し、「ライフプランサポートグループ」とする
	C. 事務サポート部において、事務企画グループと事務サポートセンターを統合し、「事務企画グループ」とする
	D. 業務部において、国内業務企画グループ、法人業務センターおよび個人業務センターを統合し、「国内業務企画グループ」とする
	E. 審査部において、審査企画グループと格付審査グループを統合し、「審査企画グループ」とする
	F. 企業サポート部において、融資管理グループと債権管理業務センターを統合し、「融資管理グループ」とする
	G. 資金証券部において、トレーディンググループを資金為替グループへ統合し、同グループ内に「トレーディング室」を設置する
	H. 経営企画部において、経営企画グループ内の広報室とIR室を統合し、「広報・IR室」とする
	I. 経営企画部において、デジタル戦略企画グループとIT企画グループを統合し、「IT・デジタル企画グループ」とする
	J. 人材開発部において、人事グループと人材開発グループを統合し、「人事開発グループ」とする
	K. コンプライアンス部において、コンプライアンスグループと情報セキュリティ管理室を統合し、「コンプライアンスグループ」とする
	L. 監査部において、監査企画グループと資産監査グループを統合し、「監査企画グループ」とする
② 部の統合 (6月14日実施)	A. 事務サポート部と業務部を統合し、「事務サポート部」とする
	B. 審査部と企業サポート部を統合し、「企業サポート部」とする
	C. 資金証券部とストラクチャードファイナンス部を統合し、「市場営業部」とし、同部内に「ストラクチャードファイナンスグループ」を設置する
	D. 人材開発部と総務部を統合し、「経営管理部」とする
	E. リスク統括部とコンプライアンス部を統合し、「コンプライアンス・リスク統括部」とする

2. 組織図 別紙のとおり

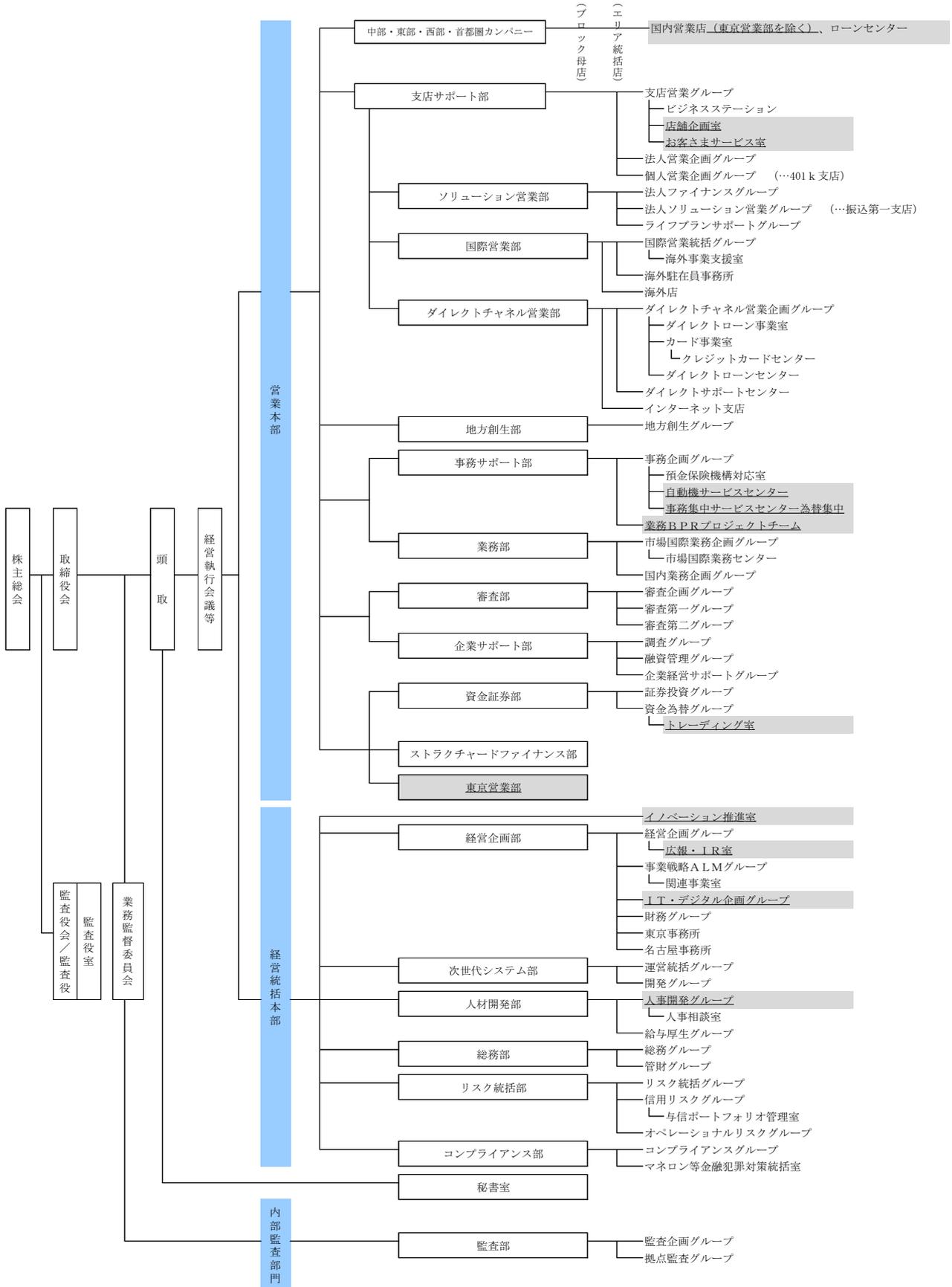
3. 実施日 2019年4月1日(月)  
ただし、上記1.(3)のうち、②部の統合は6月14日(金)

以上

(現在)



(2019年4月1日改定後)



(2019年6月14日改定後)

